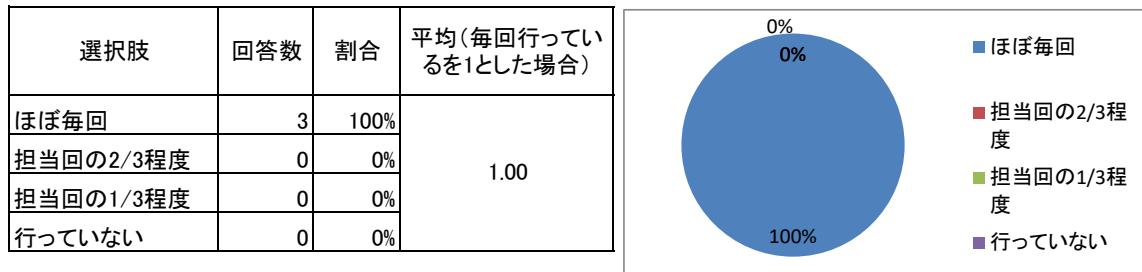


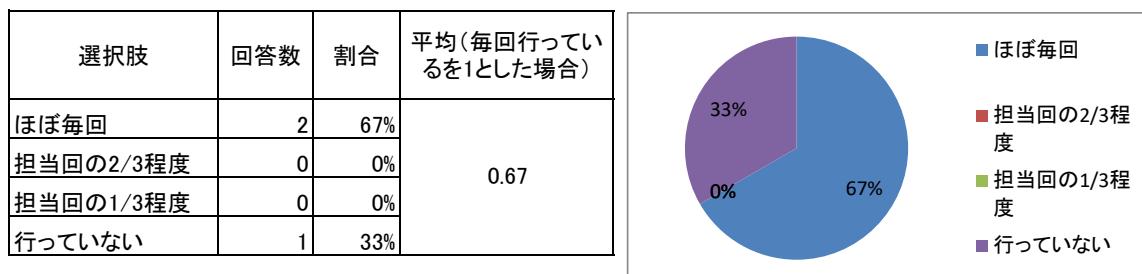
## 平成29年度前期アクティヴ・ラーニング取組状況 生態

回答総数	3
------	---

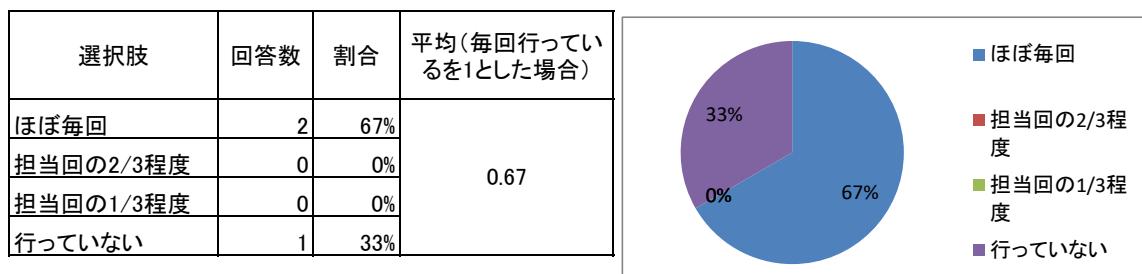
Q5 授業中、学生が演習や実習・実技、実験をする時間を設けている(科目区分が演習・実習・実技・実験の授業における演習や実習・実技、実験も含む)



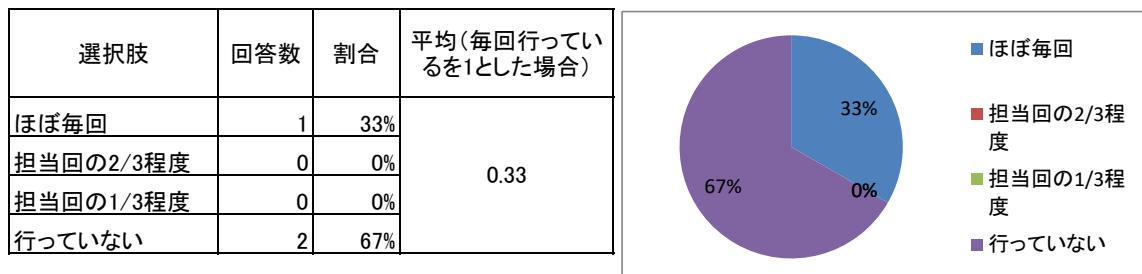
Q6 授業中、学生の理解度をリアルタイムで確認したり教員からフィードバックしたりする場面を設けている(問い合わせやクイズに挙手やクリッカーで回答させる、指名や誘導により発言や質問を引き出す、演習結果を板書させる、それらに対し教員から解答やコメントを与える、等)



Q7 授業中、学生の理解度や授業に対するフィードバックを非リアルタイムで確認したり教員からフィードバックしたりする機会を設けている(授業終了時に感想や意見・質問を書かせる、アンケートを実施する、ノートを提出させる、それらに対し後の授業時に教員からコメントを与える、小テストや小レポートを実施する、それらに対し採点・添削して返却する、プレテストやポストテストを実施する、それらに対し授業構成を工夫する、等)



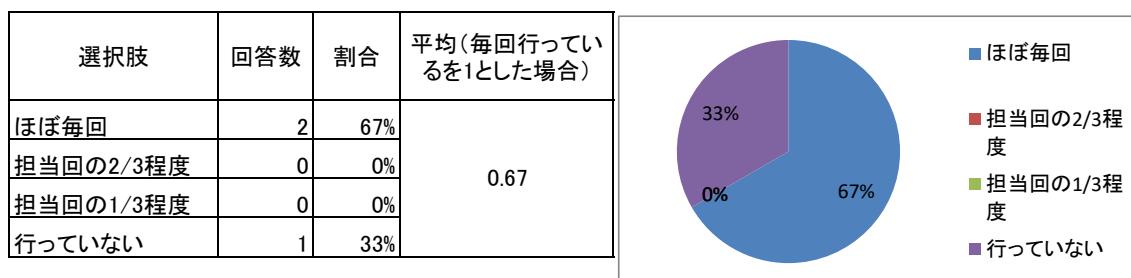
Q8 授業中、学生にプレゼンテーションをさせている(授業時間外の準備を要するものも含む)



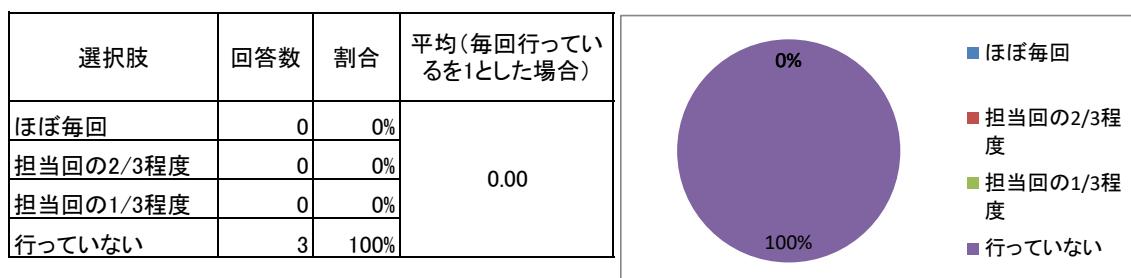
Q9 授業中、学習支援や教育支援のための教材・ツールを活用している(ワークシートやハンドアウトの配布、ボードやポスティットおよびカード等の文具の活用、サンプルや模型の提示・回覧、教員による実験・実技等の演示、音声や画像・動画等マルチメディアデータの活用、ループリックやチェックシートによる評価・フィードバックの実施、等)



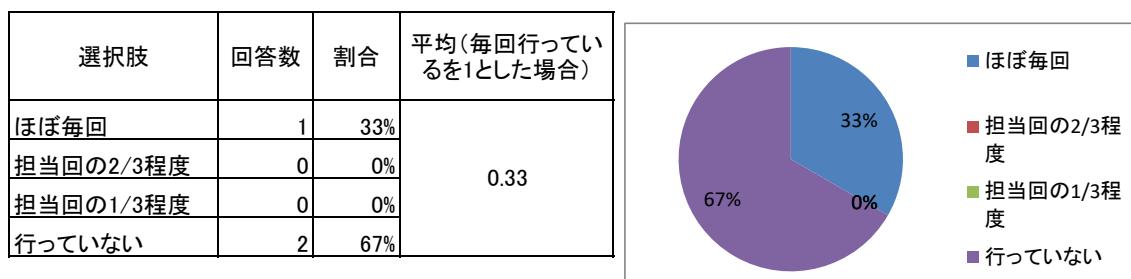
Q10 授業中または授業外に、学生同士が協働で活動する時間を設けている(グループやペアでの話し合い・学び合い、グループやチーム内の分担や協同によるプロジェクト、グループやそれ以上の単位でのディスカッションや相互評価、ディベートや意思決定・共有、等)



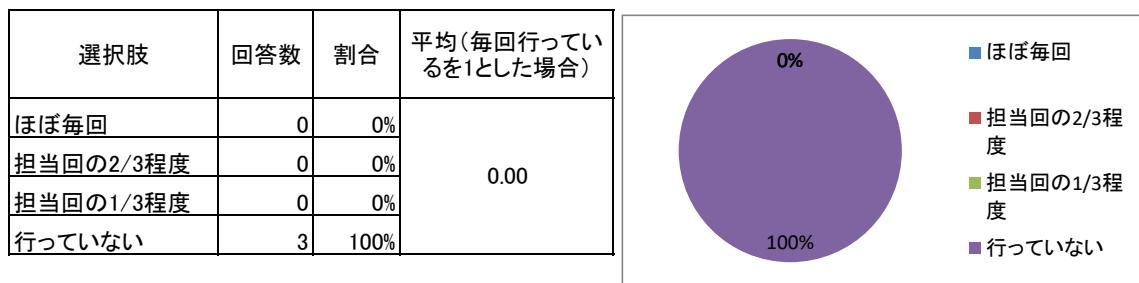
Q11 授業中または授業外に、教室外での主体的・能動的学习の機会を設けている(文献調査、訪問調査、巡検・フィールドワーク、サービスラーニング、等)



Q12 授業中または授業外に、教員やTA等が学生への個別サポートをする機会を設けている(授業中の机間巡回やメンタリング、授業外の面談・メール等相談・チュートリアル、等)



Q13 授業中または授業外に、インターネットやICT機器を活用した学習機会を設けている(MoodleやGlexaによるe-Learning、クリッカーやモバイル端末・BYOD:Bring Your Own Deviceの活用による双方向学習、畜大ポータルやVetPortalおよび授業ホームページやブログ・SNSによる情報共有、等)



Q14 授業外に学生が取り組むための課題や情報を提示したり教員からフィードバックしたりしている(予習・準備課題の提示、復習・演習類題の提示、レポートの出題、それらに対する採点・添削・評価、アンケートの実施、その結果の開示、授業の反転化:授業外で基礎事項を学び授業中は課題に取り組む、等)

